



テレマンの魅力～ “音楽を愛するみなさまへ、18世紀ハンプルクより”

ひなたのバロック #4

HINATA no BAROQUE

2023年2月5日(日) 開場/13:30 開演/14:00
メディキット県民文化センター イベントホール (宮崎県立芸術劇場)

●チケット情報 ※()内はくれっしえんど倶楽部会員価格

【全席自由・前売価格】 ■ 一般/2,000円(1,800円)
■ U25割/1,000円 ※鑑賞時25歳以下

●チケット販売開始

■ くれっしえんど倶楽部会員 11月6日(日) ■ 一般 11月13日(日)
※就学前のお子様の入場はご遠慮ください。
※車椅子席・介助席は、メディキット県民文化センターチケットセンターのみの取り扱いとなります。
※当日券が出る場合は500円増しとなります(ただしU25割を除く)。販売は当日の午前10時から窓口・電話で行います。
※U25割は、年齢の確認ができる身分証の提示をお願いする場合があります。

●チケット取扱い

・メディキット県民文化センターチケットセンター 0985-28-7766
[窓口・電話受付] 10:00~18:30 (月曜休館 ※月曜が祝日の場合は翌平日休館)
[WEB] 劇場HPで24時間予約・購入できます。
・チケットぴあ (webサイトのみの取扱い)

●主催・お問合せ

 宮崎県立芸術劇場
MIYAZAKI PREFECTURAL ARTS CENTER

☎0985-28-3208
<http://www.miyazaki-ac.jp>

出演 大塚直哉(企画・監修/チェンバロ)

佐藤康太(音楽学者)

藤崎美苗(ソプラノ)

宇治川朝政(リコーダー)

西谷尚己(ヴィオラ・ダ・ガンバ)

曲目 テレマン:

- リコーダー、ヴィオラ・ダ・ガンバと通奏低音のトリオ・ソナタ へ長調
- ヴィオラ・ダ・ガンバと通奏低音のソナタ ホ短調
- リコーダーと通奏低音のソナタ ハ長調
(['忠実な音楽の師']から)
- 無伴奏ファンタジア(リコーダー ソロ)
- ファンタジア へ長調(チェンバロ ソロ)
- カンタータ「諸国の人々よ、聞け」(['音楽の礼拝']から) ほか

※都合によりプログラムが変更になる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

●助成: 文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



○出演者プロフィール



大塚 直哉

(企画・監修／チェンバロ)

Naoya Otsuka

東京藝術大学大学院チェンバロ専攻を経て、アムステルダム音楽院オルガン科およびチェンバロ科を修了。バッハ・コレギウム・ジャパンや東京ゾリステンなどのアンサンブルにおける通奏低音奏者としての活動のほか、オルガン、チェンバロ、クラヴィコードのソロ奏者としても日本やヨーロッパなど各地で活発に活動を行っている。現在、東京藝術大学教授、国立音楽大学非常勤講師、宮崎県立芸術劇場オルガン事業アドバイザー。またオルガンやチェンバロ、クラヴィコードなどむかしの鍵盤楽器に初めて触れる人たちのためのワークショップを各地で行っている。「アンサンブル コルディエ」音楽監督。NHK-FM「古楽の楽しみ」案内役として出演中。



佐藤 康太

(音楽学者)

Kota Sato

慶應義塾大学修士課程修了。ドイツ学術交流会(DAAD)の奨学金を得て、ドイツ、ハレ大学に留学。同博士課程修了。博士(音楽学)。専門は特にゲオルク・フィリップ・テレマンを中心とする18世紀前半のドイツ音楽。Die MusikforschungやHändel-Jahrbuchをはじめ、ドイツの学術雑誌に論文を多数発表。研究活動のほか、楽譜校訂にも力を入れ、2017年にはドイツのortus社より共同校訂でラインハルト・カイザーのオペラ《アルミラ》の批判版校訂楽譜を出版。現在慶應義塾大学、国立音楽大学ほか講師。



宇治川 朝政

(リコーダー)

Tomokazu Ujikawa

桐朋学園大学卒業。ハーグ王立音楽院修士課程修了。カタルーニャ高等音楽院にてリコーダーを専攻、パリ国立高等音楽院にて室内楽を専攻する。2000年国際古楽コンクール(山梨)最高位受賞。2005年ブルージュ国際古楽コンクール第2位受賞。2009年第五回国際テレマンコンクール第1位と聴衆賞を受賞。2014年オランダ王室答礼コンサートに出演し御前演奏を行った。2011年ライプツィヒ バッハ音楽祭、2021年マゲデブルク テレマン音楽祭、アイゼナハ 聖ニコライ教会にて招待公演を行った。NHK-FM名曲リサیتال、古楽の楽しみ公開収録に参加。現在、木の器にて数多くのコンサートを企画し演奏活動を行なっている。

ひなたのバロック #4

HINATA no BAROQUE

バロック音楽を代表する作曲家の一人テレマン。その作品数の多さは群を抜いていてギネスブックにも認定されているとか。心にすっと入ってくる親しみやすい響きの秘密のひとつは、彼の“楽器愛”にあると言われています。楽想の展開にとどまらず、楽器編成、出版などいろいろな面で“アイデアマン”であったテレマンの魅力に演奏、トークの両面から迫ります。



藤崎 美苗

(ソプラノ)

Minae Fujisaki

岩手大学教育学部卒業、東京藝術大学音楽学部声学科卒業、同大学院独唱課程修了。第10回友愛ドイツ歌曲コンクール第2位入賞。J.S.バッハのカンタータや受難曲、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「レクイエム」など宗教曲のソリストとして活躍している。また2002年よりバッハ・コレギウム・ジャパンのメンバーとして演奏会及び録音で演奏、ドイツ公演「ミサ曲口短調」、東京公演「マタイ受難曲」等でソリストを務めた。CD「あなたが音楽そのものだ」とリリース。



西谷 尚己

(ヴィオラ・ダ・ガンバ)

Naoki Nishitani

静岡出身。桐朋学園大学古楽器科卒業。同大学研究科修了。翌年よりオランダに留学。デン・ハーグ王立音楽院をソリスト・ディプロマを得て卒業。ヴィオラ・ダ・ガンバを宇田川貞夫、中野哲也、ヴィーラント・クイケンに師事。室内楽をクイケン兄弟、ウィルバート・ハーツェルツェット、ジル・フェルドマン、他に師事。ネーデルランド・ダンスシアターのプロジェクトに出演するなどオランダ各地でソリスト、通奏低音奏者として演奏活動を行う。現在、日本各地で演奏、指導活動を繰り返している。「ソレイユ・ルヴァン」、「レ・キャトル・セゾン」、「ムジカ・エランテ」メンバー。

○交通・託児のご案内



●JR日豊本線

・「宮崎駅」から: タクシー約10分 ・「宮崎神宮駅」から: タクシー約5分・徒歩約20分

●高速道路

・宮崎自動車道「宮崎IC」から国道220号を「延岡・宮崎」方面へ車で約20分
・東九州自動車道「宮崎西IC」から国道10号を「宮崎市内」方面へ車で約15分

●宮崎空港

・タクシー 約30分 ・バス(宮崎市街方面行き「橋通3丁目」乗り換え)約40分

●その他(延岡方面から)

・車で国道10号を宮崎神宮・平和台方面に向かって南下

●宮崎交通バス(橋通方面から)

- ①「文化公園」行き 終点「文化公園」下車→徒歩1分
- ②「宮崎神宮」行き 終点「宮崎神宮」下車→徒歩5分
- ③「国富・綾」「平和ヶ丘」または「古賀総合病院」行き「文化公園前」下車→徒歩1分
- ④「平和台」行き 「霧島3丁目」下車→徒歩4分

メディキット県民文化センターには専用の駐車場はありません。お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

●託児サービスについて

- 対象／6ヶ月～12歳まで
- 料金／お子様おひとりにつき1,000円(税込)
- 申込先／NPO法人みやざき子ども文化センター(TEL: 080-4694-8686)

○問い合わせ時間／月～金(土日祝休み) 10:00～18:00

※お申し込みは公演日の7日前まで。キャンセルされる場合は3日前までにご連絡ください。



世界が少し
広がる。
宮崎県立芸術劇場